

耳かけ型 LT リサウンド・リンクス3D™

取扱説明書

製造販売元
GNヒアリングジャパン株式会社
一般のお客様電話番号 ☎ 0120-921-102
販売店様専用電話番号 ☎ 0120-921-310
FAX番号 ☎ 0120-636-392
受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
(土日祝日、年末年始は休み)
〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3MMパークビル8F
認証番号 Z29AABZK00035000
401146015revB JP
LT 02 1907F-19073K



目次

- はじめに
安全上のご注意
1. 製品概要
 - 1-1. 各部の名称と役割
 - 1-2. 付属品一覧
 2. 基本的な使い方
 - 2-1. 電源の入れ方／切り方
 - 2-2. 電池寿命お知らせ機能
 - 2-3. 音量調節
 - 2-4. プログラム変更
 - 2-5. 電話での使用
 - 2-6. スマートフォンアプリとの使用
 - 2-7. スムーズホンの使用
 - 2-8. テレコイル
 - 2-9. 外部入力
 - 2-10. ワイヤレスアクセサリ
 - 2-11. リサウンドアシスト遠隔サポート
 3. 使用上の注意
 4. 電池使用上の注意
 5. 故障かな?と思ったら
 6. 性能表
 7. 音響諸特性
 8. アフターサービス

はじめに

この度はリサウンド補聴器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書では当補聴器の操作手順、機能、故障が疑われる場合の原因と対策などについて説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

この取扱説明書では、各器種を以下のように呼びます。

この取扱説明書での呼び方	リサウンド・リンクス 3D 9	リサウンド・リンクス 3D 7	リサウンド・リンクス 3D 5	リサウンド・リンクス 3D 4
77タイプ	LT977-DW	LT777-DW	LT577-DW	LT477-DW
88タイプ	LT988-DW	LT788-DW	LT588-DW	LT488-DW

安全上のご注意 (必ずお守りください)

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容を良く理解してから本文をお読みください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し説明しています。

禁止	この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
-----------	-------------------------

【禁忌・禁止】

1. 次の場合、補聴器を使用しないでください。
 - 耳を治療中の場合
 - 耳の中に痛みがある場合
 - 先天的または外傷による明らかな耳の変形がある場合
 - 過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合
 - 過去90日以内に急激または急速な難聴の進行を生じた経験のある場合
 - 急性または慢性的めまいがある場合
 - 耳あか、または異物の集積が明らかな場合
2. 次の場合、補聴器を使用する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。
 - 耳漏が生じたとき
 - 耳の治療が必要になったとき
 - 耳の聞こえが急に悪くなったと思えるとき

- 耳の皮膚が赤くなったり、かゆみ、湿疹が生じたとき
- 使用すると頭痛や疲れが生じたとき
- 補聴器の外観、音質、音量などに異常を感じたとき

3. 大きな音で聞き続けるとさらに聞こえを悪くすることがあります。

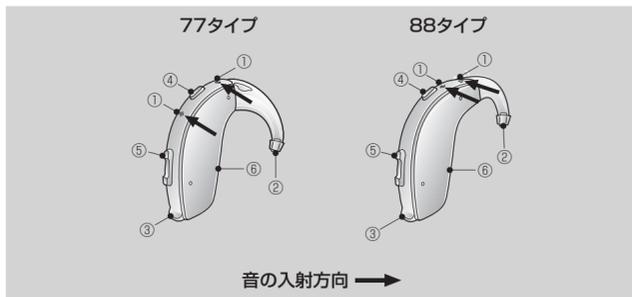
※ 補聴器からピーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると聞こえを悪くすることがあります。

【併用禁忌】

- 病院などで治療や検査を受けるときの注意
- 治療や検査が補聴器に悪影響を与える場合があります。係りの人に補聴器をはずさずかどうか尋ねてください。
 - MRIの検査のときは補聴器を検査室に持ち込まないでください。事故や故障の原因になります。

1 製品概要

1-1. 各部の名称と役割



- ① 音の入口
音を集めるためのマイク
- ② 音の出口
本体内部で増幅された音を外耳道に導く
- ③ 電池ケース
電池を収納する
- ④ プログラム選択ボタン
プログラムを切り替える(選択する)際に使用
- ⑤ ボリュームコントロール
音量の調節を行う
- ⑥ 外部入力端子
オーディオシューを接続する端子

1-2. 付属品一覧 (携帯用ケースを除く)

※ □にチェックマークをして、ご使用前にご確認ください。
※ 両耳で購入された場合、*マークのついたものは2個(本)付属します。

① 電池	② 耳せん		③ チューブ	
PR48/13 (1個)*	77タイプのみ (1個)* (2個)*		77タイプのみ ミニチューブ (1本/もしくは左右各1本)*	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	*ご注文時に選択したものが付属します。		<input type="checkbox"/>	
④ ミニチューブアダプタ	⑤ イヤフックスタンダード		⑥ 耳あか掃除ブラシ	
77タイプのみ *本体に付属 (1個)*	*88タイプは本体に付属 (1個)*		(1本)	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	

ミニチューブを取り付ける際にふたは外してください。

⑦ 乾燥ケース	⑧ クリーニングクロス	⑨ 左右識別チップ
(1個)	(1枚)	(左右各1本)*
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	*青が左用、赤が右用になります。

○ オプション(別売)

⑩ イヤモールド	⑪ オーディオシュー	⑫ オーディオコード	⑬ マグネット (スムーズホン用)
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2 基本的な使い方

2-1. 電源の入れ方／切り方

電源の入／切は電池ケースで行います。電池ケースを完全に閉じると電源が入り、開けると電源が切れます。



- 電源投入時の設定
- 「プログラム1」
 - 初期設定の音量

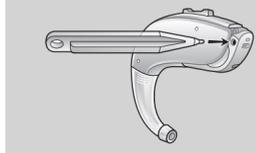
※ 電池の消耗を防ぐために電源の切り忘れにご注意ください。

■ チャイルドロック

乳幼児が電池ケースを開けて電池を飲み込んでしまうことを防止する機能です。設定をすると、電源を切ることはできますが電池を交換することはできません。

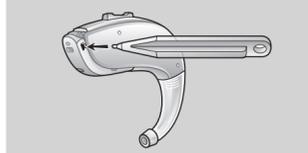
■ 設定方法

電池ケースを2mm程度開けて、イラストのように補聴器の左側から●マークを右に押してください。



■ 解除方法

電池ケースを2mm程度開けて、イラストのように補聴器の右側から▲マークを左に押してください。



■ スマートスタート機能

補聴器を耳に装着する際に不快なハウリング(ピーピー音)を防ぐ為の機能です。この機能をオンにすると、電源を入れてもすぐには音声が入らず、代わりにお知らせ音(ポーン、ポーン、ポーン…)が鳴ります。

販売店で設定可能 10秒/5秒/オフ

2-2. 電池寿命お知らせ機能

電池残量が少なくなると、電子音(ポポポポーン)が15分おきに繰り返し鳴り、補聴器の電源が自動的に切れます。電子音が鳴りましたら、新しい電池と交換してください。予備の電池を常に携帯することをおすすめします。

販売店で設定可能 オン/オフ

■ ワイヤレスアクセサリ(オプション)使用時

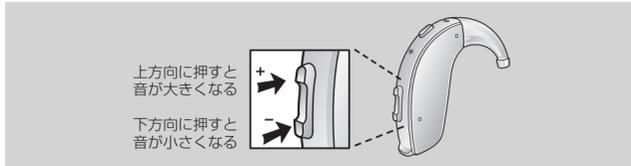
ワイヤレスアクセサリ使用時は、補聴器のみの使用時よりも補聴器の電池消費量が大きくなります。補聴器が使用できなくなるより前に、電子音が鳴りワイヤレスアクセサリが使用できなくなります。新しい電池に交換すると、ワイヤレスアクセサリは再び使用できます。

電池残量	お知らせ音	補聴器	リモコン ユナイトII	TVユナイトII、携帯ユナイトII、マルチマイク、マイクロマイク、iPhone、iPad、iPod touch
(多)	—	○	○	○
(少)	♪♪♪♪	○	○	×
(極少)	♪♪♪♪	×	×	×

2-3. 音量調節

■ 音量調節

本補聴器は、必要に応じてお客様自身が音量を手動で調節することができます。



※ ボリュームコントロールを押すと「ピッピッ」というお知らせ音が鳴ります。上限あるいは下限に達すると「ポー」という音に変わります。
※ 電源を切ると、変更した音量は元に戻ります。

販売店で設定可能 オン/オフ

両耳運動機能使用時
片耳の補聴器の音量を変更するともう片方の補聴器の音量も自動的に変更します。

販売店で設定可能 オン/オフ

2-4. プログラム変更

お客様一人ひとりのきこえや使用環境に合わせて最大で4つのプログラムを設定することができます。プログラム選択ボタンを押すたびにプログラムが切り替わり、お知らせ音の回数でプログラム番号をお知らせします。

販売店で設定可能

プログラム	お知らせ音	内容・使用環境
プログラム1	ポーン	
プログラム2	ポーン、ポーン	
プログラム3	ポーン、ポーン、ポーン	
プログラム4	ポーン、ポーン、ポーン、ポーン	

- 電源投入時の設定
- 「プログラム1」

両耳運動機能使用時
片耳の補聴器のプログラムを変更するともう片方の補聴器のプログラムも自動的に変更します。

販売店で設定可能 オン/オフ

■ フライトモード(ワイヤレス機能使用時)

飛行中に電波を発生させることは禁じられているため、飛行機に搭乗する際や無線送信や電波を発する機器が禁止されている場所ではワイヤレス機能をオフ(フライトモード)にしてください。(初期設定:オフ)

販売店で設定可能 オン/オフ

■ フライトモードの設定方法

- ① 電池ケースを閉じ、10秒以内に開けてください。
- ② もう一度電池ケースを閉じ、10秒以内に開けてください。
- ③ もう一度電池ケースを閉じてください。「ポーン、ポーン、ポーン…」というお知らせ音が鳴ると設定完了です。

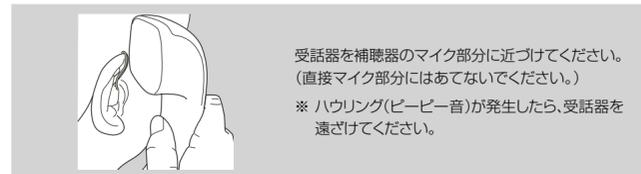
■ フライトモードの解除方法

- ① ポポーンというお知らせ音が鳴り終わってから、10秒以上待ってください。
- ② 電池ケースを一度開け、閉めてください。
- ③ 「ポーン」というお知らせ音が鳴り終わってから、電池ケースを閉めた状態で30秒待つと解除されます。

※ 「ポポーン」というお知らせ音が鳴る場合は、①からもう一度行ってください。

2-5. 電話での使用

本補聴器は、装着したままでも電話を使用することができます。



※ 本補聴器は、携帯電話からの電磁妨害に対する最も厳格な基準を守っています。しかし、すべての携帯電話と適合性があるわけではありません。もし、お持ちの携帯電話での聞き取りが悪かった場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

2-6. スマートフォンアプリとの使用

リサウンドのスマートフォンアプリとリサウンドのワイヤレス補聴器はスマートフォン経由で信号を送受信します。リサウンドのスマートフォンアプリは、リサウンドの補聴器と使用するように設計されています。

- 通知をオフにしないでください。
 - アプリが正しく動作するように、アップデートを行ってください。
- リサウンド以外の補聴器に接続してもその動作を保証するものではありません。
※ Bluetooth対応のスマートフォンをお持ちの場合は、携帯ユナイトIIを使用して通話することができます。

2-7. スムーズホンの使用 (オプション)

スムーズホン用のマグネットを取り付けた受話器を耳にあてると、お知らせ音が鳴り、自動的に補聴器が電話モードになります。受話器を耳から離すと、自動的に元のプログラムに戻ります。必要に応じて、受話器の最適な位置をお探ください。

両耳運動機能使用時
受話器を当てていない耳の音量が下がります。

販売店で設定必要 専用プログラム

■ マグネットの取り付け方

- ① 受話口周辺を清潔な状態にしてください。
- ② マグネットからホイルを取り外してください。
- ③ 受話口のすぐ下に貼ってください。必要であればマグネットの位置をずらして調整してください。

▲ 警告

(1) スムーズホン用のマグネットは医療機器や電子装置へ影響を与える可能性があります。詳細はお使いの医療機器、電子装置の取扱説明書をご参照ください。記載がない場合は、30cm以上離してお使いいただく事を推奨します。

- (2) スムーズホンプログラムに切り替わらない場合は、マグネットが受話口に対して最適な位置にない可能性があります。その場合は、マグネットを受話器の他の場所に動かしてください。
- (3) 必ずリサウンドのスムーズホン用のマグネットをご使用ください。

2-8. テレコイル

本補聴器には、テレコイルが内蔵されています。テレコイルは、教室、公共施設、家庭内などのヒアリングループシステムのある場所で、他の音に阻害されることなく必要な音を聴取するときに使用します。

また、強い誘導信号を出力するコイルを内蔵した受話器であれば、電話でお使いいただくことができます。テレコイルの詳細については、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

販売店で設定必要 専用プログラム

2-9. 外部入力 (オプション)

外部入力により、テレビ、ラジオなどからの音をより良い音質で直接聞くことが可能です。オーディオシュー、FM受信機一体型を補聴器に取り付け、ケーブルもしくはワイヤレスFMシステムで音源に接続すると自動的に外部入力に切り替わります。

販売店で設定必要 専用プログラム

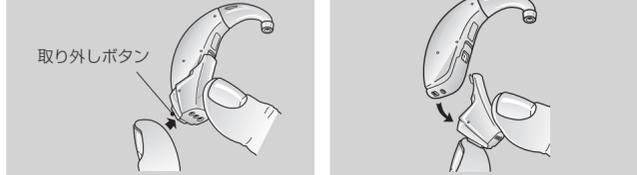
オーディオシュー、FM受信機一体型の取り付け方

- ① オーディオシュー、FM受信機一体型の先端を外部入力端子にしっかりとあててください。
- ② カチッと音がするまで、オーディオシュー、FM受信機一体型を補聴器に接続してください。



オーディオシュー、FM受信機一体型の取り外し方

- ① オーディオシュー、FM受信機一体型の表面の取り外しボタンを押してください。
- ② オーディオシュー、FM受信機一体型をそっと外してください。



※ 本装置に接続される機器は、IECまたはISO規格に適合したものをご使用ください。

注意

- 1つのFMチャンネルで2つ以上の送信機を使わないでください。
- FM受信機一体型のお手入れに、水や液体を使用しないでください。
- 電波を出すことを禁じられているエリアでは、FM送信機を使わないでください。
- FM電波は、他の受信機に受信される可能性があります。
- 外国でFMシステムを利用する際には、その国でそのチャンネルの使用が許可されているが事前にお買い求めの販売店にご確認ください。
- FM受信機一体型-FM送信機の修理は、認定されたサービスセンターでのみ可能です。

2-10. ワイヤレスアクセサリ

リサウンドのワイヤレスアクセサリは、高音質の音声で補聴器へのダイレクト送信が可能です。下記ワイヤレスアクセサリがあります。

TVユナイトII: テレビやその他のオーディオ機器からの音声を、あなたに合った音量で補聴器にダイレクト送信します。

リモコンユナイトII: 補聴器の音量調節や消音、プログラム変更などができ、すべての設定を一目で見ることができます。

携帯ユナイトII: 通話や音声を両耳の補聴器にダイレクト送信するとともに、シンプルなりモコモクとしても機能します。

マイクロマイク: 話し相手の胸元に身に付ければ、騒がしい環境で離れても相手の声が聞き取りやすくなる補聴器用マイクです。

マルチマイク: マイクロボットの機能に加えて、テーブルマイクとしても機能します。FMシステム、テレコイル、ライン入力にも対応しています。

詳しく知りたい場合はお買い求めの販売店にお尋ねください。

- ※ リサウンドのワイヤレスアクセサリはリサウンドのワイヤレス補聴器とのみご使用ください。
- ※ ヘアリング等のより詳しい使い方はワイヤレスアクセサリの取扱説明書をご覧ください。

2-11. リサウンド・アシスト遠隔サポート

リサウンドアシスト遠隔サポートを使用することにより、再調整が必要な時であってもお買い求めの販売店を都度訪問せず、専門家による再調整を遠隔操作で受けることができます。インターネットに接続可能なスマートフォンをお持ちであれば、このサービスを受けられますが、事前にお買い求めの販売店にて同意手続きが必要です。

1. 補聴器の再調整が必要なときは遠隔サポートのリクエストを行ってください。お買い求めの販売店が遠隔で調整をし、変更したプログラムのデータをお届けします。このプログラムは、あなたの都合に合わせてインストールすることができます。
2. 補聴器のアップデート機能を使うことにより、補聴器の性能を最良に保つことができます。補聴器ソフトウェアのアップデートがある場合はあなたの都合に合わせてインストール可能です。

注意

- (1) インストールおよびアップデート中は補聴器の機能はオフになります。
 - (2) 補聴器がリサウンド・スマート3Dアプリに接続されていることを確認し、iPhoneまたはAndroidスマートフォンの近くに置いてから、インストールおよびアップデートを始めてください。
 - (3) このサービスは、スマートフォンがインターネットに接続されている場合にのみ機能します。
 - (4) リサウンド・スマート3Dアプリとリサウンド・アシスト遠隔サポートに関する詳細情報はお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- ※ 一部店舗では遠隔サポートは使用できない場合があります。対応については販売店にご確認ください。

3 使用上の注意

補聴器はきこえを助ける医療機器です。ここに示した警告や注意事項は補聴器を正しく使っていただき、着用者ご本人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのもです。以下の項目をお読みになり、取扱いにご注意ください。

警告

- **お子様が触れないようご注意ください。**
飲み込むと窒息の危険を伴う小さなパーツを含んでいるので、幼児の手に触れさせないようにお願いします。
- **飛行機に搭乗する際には、フライトモードを使ってワイヤレス機能をオフにしてください。**
- **スムーズホン用のマグネットは乳幼児の手の届かないところに保管してください。**
マグネットを誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、マグネットを鋭利と間違わないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようにしてください。
- **電波を出すことを禁じられているエリアでは、フライトモードを使ってワイヤレス機能をオフにしてください。**
- **リサウンドの補聴器を補聴器用ワイヤレスアクセサリと接続する際には、必ずリサウンドの補聴器用の機器(有料オプション品)をご使用ください。**
- **フィッティングを行う専門家の方への警告:** この補聴器は132dB SPL以上の出力があります。フィッティングの際には充分注意してください。

注意

- **衝撃・熱を避けてください。**
補聴器に強い衝撃をあたえたり、落としたりしないでください。また、直射日光の強いところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの上面など、高温となる場所での使用・放置はしないでください。
- **補聴器はいつも清潔にしておいてください。**
就寝時には必ず補聴器を外してお手入れをしてください。
- **適切な音量でご使用ください。**
必要以上に大きな音を長時間聴取すると、聴力低下を招く場合があります。
- **補聴器はお使いになる方のきこえ具合に合うように調整する必要があります。**
この補聴器は、販売店でお使いになる方のきこえ具合に合わせて調整してもらってから装着してください。
- **補聴器を装着しても良く聞き取れない音もあります。**
小さすぎる音、速く音や周囲の雑音が大きい環境下での音声は十分に聞き取れないこともあります。このような場合は音源に近づくか、またはお買い求めの販売店にご相談ください。
- **ハウリング(ピーピー音)にご注意ください。**
耳せんがきちんと収まっていない場合や、抜かけかけて隙間ができた場合などには特にハウリングが起こりやすく、着用者に不快感を与えるばかりでなく、周囲の人にも迷惑をかけることになります。ご自分でもハウリング音を確認できない場合は、ご家族など周囲の人にもきてもらい、補聴器を正しく入れ直してください。
- **補聴器を装着して炎症が生じたら...**
この補聴器の皮膚に接する部分には、かぶれや炎症などを起こしやすい材料を使用していますが、着用者の体質によっては、まれにかぶれや湿疹などを生じることがあります。このようなときは、ただちに補聴器の装着を中止し、医師へご相談ください。
- **低周波治療器・電磁(H)調理器などによって補聴器に雑音が発生することがあります。**

注意

- **<使用済補聴器の処理方法>**
「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律」の「使用済小型電子機器等の回収に係るガイドライン」で補聴器は特定対象品目に指定されました。ご不用になった補聴器は、お住まいの市町村の指示に従って処理してください。
- **ご不用になった付属品は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。**
- **ワイヤレス機能がオンになっているとき、ワイヤレス機器と通信するため、デジタル符号化された低出力伝送が使われます。そのため、ワイヤレス機器を使用しているときに近くの電子機器に影響を与える可能性があります。万が一機器への影響が認められた場合は、補聴器を遠ざけてください。**
- **ワイヤレス機能及び機器の使用に際して電磁波障害が起こった場合には、その原因となるものから遠ざけてください。**
- **サウンドジェネレーター機能の使用には医師の処方が必要です。ご使用の際には必ず医師の指示に従ってください。**
※ 本装置に接続される機器は、IECまたはISO規格に適合したものをご使用ください。

禁止

- **補聴器を水に濡らさないでください。**
補聴器を装着したまま泳いだり、お風呂に入ったり、洗顔なさないでください。
- **補聴器を分解したり、ご自分で修理・改造などを絶対になさらないでください。**
- **補聴器を乾燥させる目的でヘアドライヤーや電子レンジなどを絶対に使わないでください。**
- **補聴器を他人にお貸しにならないでください。**
補聴器は使用者本人以外絶対ご使用にならないでください。他の人がこの補聴器を装着しても音量や音質が合わず聞こえにくいばかりでなく、耳を痛める場合があります。
- **病院内の検査機器にご注意ください。**
MRIやCTスキャナーなどの検査は補聴器に損傷をあたえる可能性がありますので、同種の検査中は補聴器の装着をおやめください。

この補聴器の無線機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. この補聴器の無線機能を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この補聴器の無線機能と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの補聴器の無線機能の使用場所を変えるか、または使用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときには、弊社のカスタマーサービス(0120-921-310)までお問い合わせください。



この補聴器の無線機能は2.4GHz帯を使用しますが、変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。

4 電池使用上の注意

警告

- ショートさせたり、ネックレスなどの金属製のものと一緒には携帯・保管しないでください。
- 電池は乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- **電池を誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、電池を鋭利と間違わないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようにしてください。**
- 電池内部の液が漏れて、目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは、失明やケガなどの恐れがありますので、きれいな水で洗い流し、ただちに医師へご相談ください。

注意

- +、-を逆向きに入れしないでください。
- 必ず指定されたタイプの電池を使用してください。

注意

- 空気電池は充電式ではないので、充電するものと違い携帯・保管しないでください。
- 補聴器を長時間使わないときは、電池を本体から外してください。使い切った電池を補聴器に入れたままにすると、液漏れを起こす可能性があり、故障の原因になります。
- 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。
- 乾燥ケース内で補聴器を乾燥させる場合は、必ず電池を抜いてください。
- 石油ヒーターやガスヒーターなどの暖房器具から発生する二酸化炭素により電解液が劣化する場合があります。電池寿命が短くなるので、火気を用いる暖房器具を使用する場合は、換気を十分に行ってください。
- 使用済みの電池は、お住まいの市町村の指示に従って廃棄してください。

5 故障かな?と思ったら

症状	原因	対策
音がきこえない／音の大きさが不十分	電源が入っていない。 電池が消耗している。 音の出口が詰まっている。 チューブが詰まっている。	電池ケースを閉じる。 電池を新しい物に交換する。 音の出口を掃除し詰まりをとる。 チューブを新しい物と交換する／掃除する。
ハウリング(ピーピー音)がする	耳せんとチューブが正しく装着されていない。 装着者の耳に過度の耳あかが詰まっている。 設定音量が小さい。	注意して装着し直す。 医師に相談する。 可能であれば音量を上げる、または販売店に相談する。 チューブを交換する。
音が不明瞭、音が重む	チューブがゆるんでいる。 耳せんとチューブが正しく耳に入っていない。 補聴器の設定が合っていない。 耳せんの大きさが外耳道に対して合っていない。 装着者の耳に過度の耳あかが詰まっている。	注意して入れ直す。 販売店に相談する。 販売店に相談する。 医師に相談する。
ワイヤレス機能が使えない	電池が切れかかっている。 プログラムの設定が合っていない。 フライトモードに入っている。 電池が消耗している。	電池を新しい物に交換する。 販売店に相談する。 フライトモードを解除する。 電池を新しい物に交換する。

※ 対策をしても解決しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

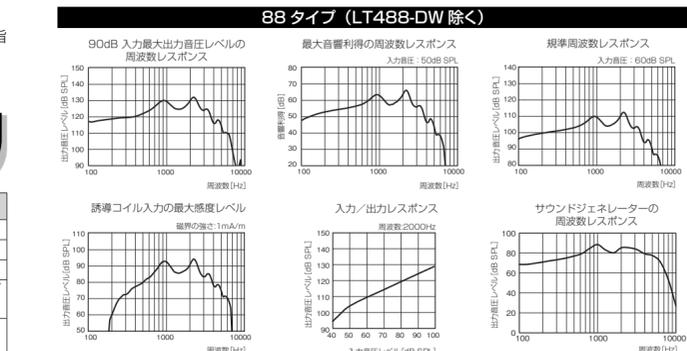
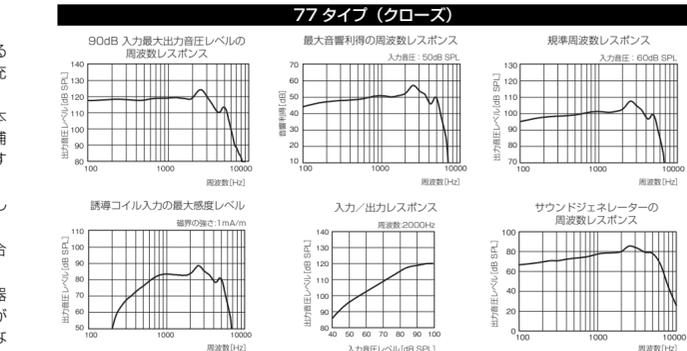
6 性能表 2cc カブラ 測定規格: JIS C 5512:2015

性能表	表示単位	77タイプ (クローズ)	88タイプ (LT488-DW除く)	LT488-DW
90dB入力最大出力音圧レベル	HFA-OSPL90 ±4dB SPL ピーク +3dB SPL以下	121 124	128 132	128 132
最大音響利得	HFA-FOG ±5dB ピーク +3dB以下	53 57	63 67	60 66
等価入力雑音レベル	+3dB SPL以下	20	22	21
全高調波ひずみ	500Hz 800Hz 1600Hz	+3%以下 +3%以下 +3%以下	0.4 0.8 0.7	0.5 0.2 0.4
電池の電流	+20%mA以下	1.2	1.4	1.3
電池サイズと電池寿命(1.4V)	PR4B 時間	220	185	200
規準周波数利得	周波数範囲 規準利得(RTG)	100 - 6140 43	100 - 6020 51	100 - 5050 51
試験用ループに対する等価感度	dB SPL	2	0	1
誘導コイル入力の最大感度レベル	HFA-MASL ±6dB SPL	85	91	91
定常状態入出力特性(2000Hz)	50dB入力 90dB入力	96 119	104 124	110 129
最大感度となる方向	垂直	垂直	垂直	垂直
サウンドジェネレーター機能最大出力音圧レベル	500Hz 1000Hz 2000Hz 4000Hz	±5dB SPL ±5dB SPL ±5dB SPL ±5dB SPL	73 78 89 85	77 89 89 79
広帯域最大出力音圧レベル	ピーク	±5dB SPL	91	94
使用目的、又は効果			身体に装着して、補聴器が音を補聴して聞くことを可能とすること。ただし、気導式のものに限る。また、耳鳴りによる不快の軽減に用いること。	
使用時の環境条件			温度: 0~40℃、湿度: 40%/93%以下、気圧: 500~1100hpa	
電撃保護			内部電源機器 B形電圧	
輸送・保管条件			温度: 20~60℃、湿度: 90%RH以下(結露なきこと)、気圧: 500~1100hpa	

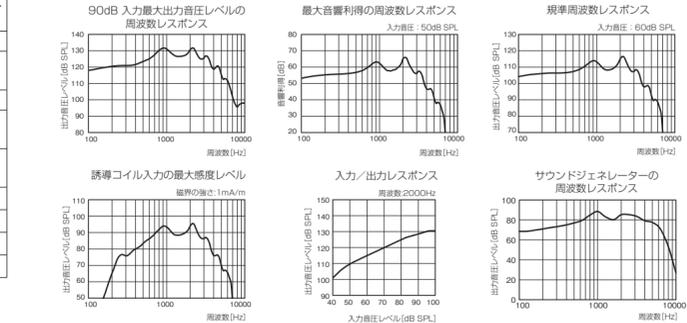
※ ワイヤレス機能使用時は電池寿命が短くなります。

※ 数値は参考値です。

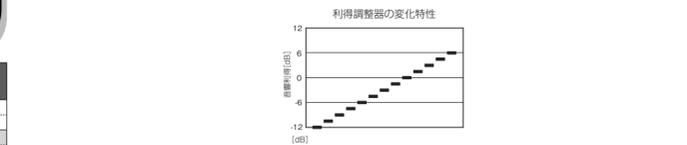
7 音響諸特性 2cc カブラ 測定規格: JIS C 5512:2015



LT488-DW



77タイプ、88タイプ (LT488-DW含む)



8 アフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げ日、販売店名などの記入を必ずお確かめになり、大切に保管してください。保証適用時には、保証書が必要となります。

修理について

- **保証期間中**
保証書添えてお買い求めの販売店へお持ちください。保証書の規定に従って、修理いたします。
- **保証期間後**
お買い求めの販売店にご相談ください。修理にたいしては、修理料がかかります。より使用可能な場合は、ご希望により有料で修理いたします。

※ 仕様について
改良のため仕様、付属品は予告なく変更される場合があります。

※ 商標登録について
Apple, Appleロゴ, iPhone, iPad, iPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

「Made for Apple/リンジ」は、iPhone, iPad, iPod touchに接続するよう設計され、Appleが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。Appleは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。

※ ©2019 GNヒアリングジャパン(株) 無断複写転載禁止。Apple, Appleロゴ, iPhone, iPad, iPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。AndroidはGoogle Inc.の登録商標です。Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。